



True Defeat.

真逆

R-18
成人向
FOR ADULT
ONLY



完全 敗北

True Defeat.

Episode:AXZ#1X.XXX

統制局長アダム・ヴァイスハウプトが打倒されたことで瓦解したパヴァリア光明結社。各国機関と同様に、S.O.N.G.とシンフォギア装者もその残党の掃討任務にあたる最中、これまでに確認されたことのないアルカノイズと思しき敵と交戦、シンフォギアとの得体の知れないその相性の悪さから思わぬ敗北を喫してしまう。

敗走に失敗し、結社残党に囚われてしまう数名のシンフォギア装者たち。これまで辛酸を舐めさせられた報いに、ある方法によりギアの完全な無力化を目論む結社残党。もはやなすすべのない無力な少女たちに、憎悪と獣欲が向けられる——

True defeat.

■実験体0008号

さる事件の際に現れた未確認ノイズの解析し設計されたアルカノイズ。

形態的にはオリジナルのノイズの形質を色濃く残す。

その身に備わる触腕、触手はある都市伝説に基づき理論に基づき哲学兵装としてチューニングが施され、
"女性"という概念に対してほぼ無敵の存在と化している。

その代償としてノイズでありながら、位相差障壁ならびに物質分解能力はほぼ完全にオミットされており、

存在としては錬金術的人造生物(キメラに近い)。



■前述の特質によりシンフォギア装者に難なく勝利する。

さいわいにも通常兵装によるバックアップがついていなかったこともあり、
装者を捕縛し拠点まで拉致することに成功。

この実験体は特にその体液により、対象が女性でさえあれば
あらゆる抵抗力を無視して一時的に無力化させることが可能である。

■同志のひとりにより引き立てられ、その無力さをアヒールさせられる装者。実験体0008号の体液の効力が残っているうちに、継続的にその戦闘力を減退させておくための処置が行われる。

これが
装者：

こんな子供に
結社が：

■グレイブニール

ドウェルクの遺産、光明結社秘蔵の聖遺物のひとつ。断片に過ぎずわずかな力しか発揮することができないが、強化繊維製の紐にその性質の一部を付与することで肉体的および精神的な抵抗力を一定量奪うことに成功。弱体化した対象に用いることで必要十分な効果を発揮。

■下腹部に施された呪印は近年急速に効果を持ち始めた哲学兵装。精神的抵抗力を奪い、対象を発情させる。文様そのものに意味はさほどなく、施される部位に効果の性質が定められるとされる。

■下準備が整い、装者を完全かつ永続的に無力化する術式の最終段階が執り行われる。身体的強度は生身の少女のレベルまで引き下げられ、更に精神的にも抵抗力を削がれ、ほぼ抵抗されことなく性行為が可能となる。

—古今の伝承には聖遺物を扱う為には、純潔性、処女性が重要とされるという記述が多々見受けられる。

■つまり装者のそれを決定的に毀損することで、シンフォキアを永続的に弱体化させることが可能なので、たとえ仮説に基づき本術式は執り行われている。

前段階で施された呪印には前述の効果のみにとどまらず、性交渉によって対象が妊娠する確率が爆発的に高まる。




■性交回数26回目、受精を確認。
呪印の効果により物理的、医学的な法則さえ
超越する強制力による賜物である。
この瞬間シンフォギアの潜在力の絶対的な低下を確認。
憎き装者のひとり完全に無力化することに成功した。

術式の目的は果たされたが、この程度では我々の怒りは収まらない。
希望者による任意参加で更にもう一巡凌辱した。
辞退する同志はおらず、全員参加で徹底的に罵り倒した。
更にもう一巡犯した。何度も犯す。
何度でも犯す。

■三人目のシンフォギア奏者を捕獲。
先日と同様完全無力化を試みる。
手順の詳細についての記述は前回と同様の為
今回は省略する。

■この装者については未成熟な肢体を愛好する
一部の同志たちからの熱烈な希望があり、
彼らに処置を一任することになった。
このような未成熟な子供が結社を瓦解させた事実は
我々の怒りに更に火を注いだ。
一人目同様徹底的な凌辱を受けることだろう。
泣き叫んで許しを請うさまが今から楽しみで仕方ない。



■前回の術式の成功を受けてか、もはや本来の目的を忘れていないかという程徹底的な凌辱を受けるシンフォギア装者。憎き敵の肢体を味わう連日に及ぶ饗宴によって、同志たちの間に異様な熱狂が生じはじめている。もはや怨恨による報復としてではなく、一度でも多く少女たちに己が精をぶちまけたいという欲求が我々を突き動かしている。

■もはや数えきれないほどのハイペースでかわるがわる身体を抱かれる装者の少女。一人目に捕獲された少女も別室でいまだ同様の責め苦を受け続けている。自分たちが何をしているのか段々わからなくなる。とにかく少女たちを穢すその征服感だけが心地良い。



■二人目の受精を確認。性交回数はおもはやわからない
気づいた頃には当初の目的はとうに果たされていた。
しかし今やそれも関係ない。
少女たちを凌辱する雄としての本能だけがすべてだ。
おそらく二人目の少女と同様にこの先も若い肉体を
味わわれ続けることとなる。

■私が気づかぬうちに三人目の捕獲に成功していたらしい。
しかも既に処置は終了しており、これまでの二人と同様
今や肉奴隷として凌辱を加えられるだけとなっている。
どうもその装者の素性は世界的に有名なアーティスト
風鳴翼ということらしく狂乱の様相を呈している。

一方精神的に強靱さからこれまでの方法では
陥落させることが困難だったらしく、
精神操作系の能力を持つ結社所属の
失敗作のひとりと呼ばれ寄せ、
ひとしきり凌辱を施すことで現状まで
持ち込んだということらしい。

聞けばその失敗作も顔立ちの整った女
らしく、この装者たちと同様我々の
欲望を受け止める餌とすべく
同志たちが動いている。

既に当初の計画から完全に外れているが、
もはや制御できる段階にはない。





■ —あれから何週間、
何か月経ったかわからない。
とにかくいまだ狂宴は続いている。

■このような統制を欠いた状態では
現状の崩壊は時間の問題とも思われるが、
今はそれすらもどうでもいい。
一分一秒でも、射精一回分でも多く、
装者の少女たちを貪り続ける。
それだけに我々は突き動かされ、
ひいて

記録中断

あとがき。

はじめましての方もそうじゃない方も本を手にとっていただきありがとうございます賀です。今年最後まで切羽詰まった感じになってしまいましたが、この奥付けをご覧になられているということはなんとかかんとか本になってると思います。今回ちょっと散らかった内容です；この奥付けを書いている今が12月24日でマクレーン警部補ばりにダイハードな具合ですが、更に今日はシンフォギア公式から重大発表があるということでそわそわしつつシンフォギアのいやらし本をつくっているという冷静に見るとなんだかかんだかな状況です。めげない。これが終わると次は2月3月の絶ステが2回と5月のコミケという更にダイハードな具合ですが、年末年始で仕切りなおしてしっかり本を作れるよう体勢を整えようと思います。まだシンフォギアで作りたい本もいっぱいあるので、来年もどうぞよろしくお願ひします。それではよいお年を！

20191231 賀

True defeat. 奥付

サークル:ガミ・ライズ

執筆者:賀

連絡先:

メールアドレス:gummyrise@gmail.com

Twitter:@gummy1024

印刷所:金沢印刷

発行日:2019年12月31日

未成年の購入と無断転載禁止。

ガミ・ライズ

